

事業シート(令和3年度予算)

28\_観光課\_1

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	2	観光費	根拠計画	産業振興計画			
			目	1	観光振興費					
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて行い、高山への来訪を促進する。	概要	・観光PR用のパンフレットやポスターなど宣伝ツールを作成する。 ・各種キャンペーンや物産展などへの出向による誘客宣伝活動を実施する。 ・関係自治体や民間事業者と連携したPR活動を展開する。 ・継続的なイベントや関係団体事業の支援(協賛広告)による誘客宣伝を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	227万人		-
観光消費額(年間)	1,013億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,225	13,682	13,760			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(入湯税、広告事業雑入 等)	13,822	13,682	13,409			
一般財源	403		351			
個票枝番	主な事業内容					
	観光パンフレット等の作成	9,925	9,847	9,500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
13,677	13,460	13,460	△ 300	
4,389	12,478	12,478	△ 931	
9,288	982	982	631	
査定額	説明			
9,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・観光PR用パンフレット、ポスターなど情報発信ツールを作成し、観光キャンペーン等で活用した。 ・物産展や旅行エージェント、メディアを活用した誘客宣伝を積極的に実施した。
評価等	・積極的なキャンペーン活動や大手旅行エージェントへの誘客宣伝を展開したことなどが奏功し、平成31年1月～令和元年12月の観光客入込者数は473万人となった。 ・観光客の多様化するニーズを把握し、ターゲットを絞った戦略的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するための国内向け誘客宣伝、誘客対策に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

28\_観光課\_1

62100

事業シート(令和3年度予算)

28\_観光課\_2

事業名	62110 高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	1	観光振興費		根拠計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。</li> <li>高山祭を安全に実施する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>祭協賛会組織への支援による官民一体となった誘客宣伝を実施する。</li> <li>観光客の安全な誘導に必要な資材の調達や警備の実施など来訪者の受入態勢を整備する。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	6,570	6,268	6,620			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	6,570	6,268	6,620			
個票枝番	主な事業内容					
	高山祭協賛会に対する助成	2,000	2,000	2,000		
	案内本部の運営	4,020	3,708	4,060		
	交通量調査	550	560	560		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		6,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,684	6,720	6,720	100	
6,684	6,720	6,720	100	
査定額	説明			
2,000				
4,160				
560				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光キャンペーンや高山駅前へのぼり旗を設置するなど事前PRを実施した。</li> <li>祭会場内に案内本部や誘導看板を設置し、観光客等が安全に安心して観光できる環境を提供した。</li> <li>祭協賛会への支援を通じ官民一体となった取り組みを行った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピック・パラリンピック等経済界協議会から通訳ボランティアの協力を得たことにより、外国人観光客へのスムーズな対応ができた。</li> <li>春祭は18万2千人、秋祭は21万8千人と多くの人出となった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客の対応を強化し、国内外からの観光客の誘致を図る。</li> <li>安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。</li> <li>ユネスコ無形文化遺産登録や日本遺産認定を契機とした、文化の伝承を意識した誘客活動をすすめる。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた対応を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して高山祭が見学できるよう、観光客等の案内及び安全確保に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

28\_観光課\_2

62110

事業シート(令和3年度予算)

事業名	62120 観光誘客推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・女性グループ、親子連れ、シニアグループなどを始めとした様々な国内外観光客層に、それぞれに適した活動プラン(体験プラン)の提供やおもてなしの充実を図り、個人観光客の増加に努めます。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画		
			目	1	観光振興費						
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山訪問の動機づけや周遊型・滞在型観光の魅力の向上を図り、多くの観光客や教育旅行を誘致する。	概要	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した誘客活動を展開する。 ・飛騨高山観光誘致推進協議会による官民一体となった誘客事業を実施する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	227万人		-
観光消費額(年間)	1,013億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	26,000	23,694	16,000			
特定財源						
国費( )						
県費(岐阜県清流の国ぎふ推進補助金)		3,700				
その他(入湯税)	26,000	16,000	16,000			
一般財源		3,994				
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山観光客誘致推進協議会負担金	16,000	16,000	16,000		
	高山祭屋台の特別曳き揃え実行委員会負担金	10,000	7,694			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		16,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,000	15,000	15,000	△ 1,000	
2,922	15,000	15,000	△ 1,000	
12,078				
査定額	説明			
15,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した様々な誘客活動を実施した。</li> <li>・&lt;主な取り組み&gt;</li> <li>・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝</li> <li>・交通事業者と連携した観光キャンペーン</li> <li>・岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン</li> <li>・教育旅行エージェント訪問やパンフレット、ホームページ等による情報発信</li> <li>・旅行博への出展</li> <li>・高根トンネルの開通を契機とした長野県伊那市及び木曾町との連携事業の実施</li> <li>・公開番組収録「みんなDEどーもくん！」</li> <li>・新元号制定記念「高山祭屋台の特別曳き揃え」の実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民一体となった首都圏をはじめとする都市部などでのキャンペーン活動を積極的に展開したほか、様々な媒体を活用した情報発信により、全国各地から多くの観光客が高山市を訪問され、平成31年1月～令和元年12月の観光客入込者数が、473万人となった。</li> <li>・国内最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」に出展し、高山市の魅力を広く発信することができた。(主催者発表入場者数 151,099人)</li> <li>・高根トンネルの開通を契機とした誘客事業を、官民一体となって実施することができた。</li> <li>・新元号制定記念「高山祭屋台の特別曳き揃え」は11万3千人の人出となった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民一体となった誘客事業を継続する。</li> <li>・支所地域の観光関係団体との連携を強化する。</li> <li>・旅行者のニーズや観光動向に対応した効果的な誘客活動を実施する。</li> <li>・ターゲットを絞った情報発信や新たな客層の掘り起こしなど戦略的な誘客活動をすすめる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた戦略的な誘客活動をすすめる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など、民間団体と連携した誘客活動を展開するために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度予算)

28\_観光課\_4

事業名	62140 観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・支所地域の資源や魅力を活用し、高山駅周辺などの中心市街地と支所地域が結ばれた市内観光ネットワークの構築に努めます。また、中部圏の広域観光ネットワークを拡充し、高山市が中部圏の広域観光拠点となるような機能整備に努めます。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画		
			目	1	観光振興費						
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。	概要	・観光関連団体や観光関連事業主催者の取り組みを支援する。
----	---	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	227万人		-
観光消費額(年間)	1,013億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		171,063	164,497	174,063			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(入湯税、夢・まちづくり基金繰入金)	171,000	164,497	174,000			
一般財源		63		63			
個票枝番	主な事業内容						
	観光協会の運営に対する助成	16,000	15,240	16,000			
	観光客誘致推進に対する助成	100,000	100,000	100,000			
	コンベンション誘致に対する助成	6,063	6,063	6,063			
	コンベンション開催に対する助成	18,000	13,194	18,000			
	観光イベント開催に対する助成	31,000	30,000	34,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算	実施計画額	171,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
201,113	171,063	171,063	△ 3,000	
112,432	137,706	137,706	△ 36,294	
88,681	33,357	33,357	33,294	
査定額	説明			
16,000	高山・奥飛騨:限度額3,700千円 その他8地域:限度額1,300千円			
100,000	メディア事業、WEB事業、広告宣伝事業			
6,063	2市1村で負担			
18,000				
31,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会運営費補助金 市内10観光協会に対する補助金</li> <li>イベント開催支援補助金 市内観光協会や実行委員会に対する補助金</li> <li>観光客誘致推進事業補助金 観光連絡協議会に対する補助金</li> <li>飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会のコンベンション誘致事業に対する助成</li> <li>コンベンション開催支援事業 コンベンション開催数:81件、参加者数(飛騨地域除く):14,768人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な誘客キャンペーンやイベント等を実施した結果、観光客入込数は順調に伸びており、平成31年1月～令和元年12月の観光客入込者数が473万人の過去最高となった。</li> <li>コンベンションは、更に大規模な大会や国際会議等を積極的に誘致する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き民間団体の取り組みを支援し、より効果のある事業を実施する中で観光客の誘致活動を積極的に行っていく。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・観光関連団体や観光関係事業への支援に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

28\_観光課\_4

62140

事業シート(令和3年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・飛騨山脈を活用した国際山岳観光の振興に努めます。また、温泉ガストロミーツーリズム(温泉地内を歩き巡って、地元食材を食べ、温泉を楽しむツアー)やクアオルトウォーキング(自然・気候・地形を活用した健康療法)などによる誘客に努めます。
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	観光費	根拠計画	産業振興計画				
			目	1	観光振興費						
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・戦略的な観光施策を展開し、観光振興によるにぎわいの創出を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な観光施策を推進する。</li> <li>・情報通信技術を活用した積極的な観光情報の発信を行う。</li> <li>・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備を行う。</li> <li>・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業を展開する。</li> <li>・観光統計や交通量調査等による観光関連データを収集する。</li> <li>・携帯端末や専用機器を活用し、様々なニーズに対応した観光情報を発信する。</li> <li>・各種協議会への参加を通じた積極的な誘客活動を展開する。</li> </ul>
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	227万人		-
観光消費額(年間)	1,013億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		23,627	22,487	24,426			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(繰入金等)	100	8,304	600			
一般財源		23,527	14,183	23,826			
個票枝番	主な事業内容						
	各種協議会負担金	14,452	14,452	14,452			
	芸妓育成に対する助成	1,500	1,176	1,500			
	地域資源を活用した誘致	1,600	1,285	1,624			
◎ 1	乗鞍スカイライン復旧記念イベントに対する助成						
	教育旅行調査			1,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		23,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
54,810	21,146	21,146	△ 3,280	
21,088			△ 600	
33,722	21,146	21,146	△ 2,680	
査定額	説明			
11,552				
1,500				
1,124				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設の入場者数や市内宿泊者数のデータ収集、交通量の調査、観光客へのアンケートなどにより、毎月の観光動向を把握するとともに、観光動態調査を実施した。</li> <li>・各種協議会等に参画し、様々なテーマでの誘客宣伝活動を実施した。</li> <li>・おもてなしの文化を振興するための、芸妓の育成を行う団体の取り組みを支援した。</li> <li>・地域資源を活用した観光振興として、ONSEN・ガストロミーツーリズムを推進するとともに、乗鞍エンジョイプロジェクトに対する助成を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種観光振興事業を推進することで、平成31年1月～令和元年12月の観光客入込者数が473万人となった。</li> <li>・おもてなし文化後継者育成を支援し、総合的に伝統芸能を習得させることができた。</li> <li>・観光統計を踏まえ、多様化する観光客のニーズを把握し、より効果的な宣伝活動を展開する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光動態調査をはじめとする各種調査結果やその分析に基づき、戦略的な観光施策を検討する。</li> <li>・地域資源を活用した観光振興を推進する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた観光振興を推進する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域で連携した観光客誘致に必要な経費を計上</li> <li>・観光統計や交通量調査など観光関連の情報の収集に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	観光課
枝番・内容	1 乗鞍スカイライン復旧記念イベントに対する助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		2	観光費			
			<input type="checkbox"/>	目		1	観光振興費			
								内線	2217	
								作成年月	R2.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	乗鞍岳へ観光客を誘致し地域の活性化を図る。	概要	乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が行うイベントへの補助金を令和3年度に限り増額する。
----	-----------------------	----	--

[参考] H31決算(Do・Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	1,000
主な経費	乗鞍エンジョイプロジェクト協議会補助金	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨災害により乗鞍スカイラインの一部が崩落し通行止めとなったため、その復旧を記念してイベントを実施</li> </ul> 参考: 通常事業分 ・乗鞍星空観察会 ・新登山ルート(五ノ池周辺)調査
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月~10月 乗鞍星空観察会 など</li> <li>・復旧記念イベント</li> </ul>

事業シート(令和3年度予算)

28\_観光課\_7

事業名	62200 観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	2	観光施設費		根拠計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光施設を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出を図る。	概要	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光施設を適切に管理運営する。
----	------------------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	229,721	187,012	219,520			
特定財源						
国費 ( 観光施設整備事業費 1/2 )		13,219				
県費 ( 新穂高温泉園地管理費等 )	1,774	1,774	274			
その他( 指定管理事業雑入(観光施設)、市債等 )	54,928	25,951	53,616			
一般財源	173,019	146,068	165,630			
個票枝番	主な事業内容					
	観光施設の管理運営	148,422	145,737	155,720		
	施設整備	81,299	41,275	63,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		220,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
348,283	218,010	218,010	△ 1,510	
274	274	274		
23,778	23,907	23,907	△ 29,709	
324,231	193,829	193,829	28,199	
査定額	説明			
160,510				
57,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設22施設(休止施設等除く)の管理運営(うち指定管理による運営20施設)を行った。</li> <li>・飛騨民俗村の旧若山家屋根葺替など、観光施設の維持修繕にかかる工事を実施した。</li> <li>・特選館あじかについて民間による運営を行うこととした。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間と競合する施設もあり、公共施設等総合管理計画に基づき一部の施設では譲渡等を検討していく必要がある。</li> <li>・指定管理者制度の導入により、利用者へのサービス向上や運営経費の縮減が図られている。</li> <li>・滞在型・通年型観光の推進のためにも、観光施設のさらなる有効活用は重要である。</li> <li>・老朽化が進む中、施設の計画的な修繕が必要となっている。</li> <li>・休止施設の活用策について検討が必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に施設の修繕をすすめる。</li> <li>・休止施設の今後の活用策を検討する。</li> <li>・公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた施設の管理運営を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・観光施設の運営及び施設整備に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

28\_観光課\_7

62200

事業シート(令和3年度予算)

事業名	62205 飛騨民俗村再整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画	
			目	2	観光施設費					
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・松倉・民俗村エリアの賑わい創出と活性化を図るとともに、市街地観光における周遊性を高める	概要	・飛騨民俗村再整備構想に基づく飛騨民俗村及び周辺エリアの再整備
----	--	----	---------------------------------

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
観光客入込者数(年間)	473万人		500万人
飛騨の里の入場者数(年間)	15万人		29万人

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)				72,600			
特定財源	国費( 景観改善推進事業費 )						
	県費( 観光施設整備事業費 1/4 )			5,000			
	その他( )						
一般財源				67,600			
個票枝番	主な事業内容			72,600			
	飛騨民俗村再整備構想に基づく整備			72,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
57,683	14,350	14,350	△ 58,250	
	1,600	1,600	1,600	
5,776			△ 5,000	
51,907	12,750	12,750	△ 54,850	
査定額	説明			
14,350	トイレ解体、高圧受電設備撤去、看板設置ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨民俗村再整備構想の推進に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・飛騨民俗村再整備については、実施計画の見直しによる
-------------------	----------------------------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和3年度予算)

事業名	62210 スキー場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	2	観光施設費		根拠計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営スキー場を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出を図る。	概要	・モンデウス飛騨位山スノーパーク及び飛騨舟山スノーリゾートアルコピアの管理運営を行う。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	137,091	102,246	66,140			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(観光施設使用料)	139	170	139			
一般財源	136,952	102,076	66,001			
個票枝番	主な事業内容					
	施設の管理運営(指定管理)	117,117	82,492	35,290		
	施設整備	19,000	18,780	30,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		46,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
92,279	61,210	61,210	△ 4,930	
109	139	139		
92,170	61,071	61,071	△ 4,930	
査定額	説明			
35,900				
24,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者により市営スキー場2施設(モンデウス飛騨位山スノーパーク・飛騨舟山スノーリゾートアルコピア)の運営を行った。</li> <li>利用者の安全を確保するためのリフト修繕を実施した。</li> <li>平成31年度利用者数 モンデウス飛騨位山スノーパーク 13,133人 飛騨舟山スノーリゾートアルコピア 4,648人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の観光収入の柱であり、関連する宿泊施設、飲食施設に経済効果を与えている。</li> <li>地域にとっては重要な雇用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い。</li> <li>地域の学校のスキー研修等にも活用されており、冬季間の市民のスポーツレジャー施設となっている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>モンデウスとアルコピアについて、次の方向性について地域住民等との協議をすすめ、それを踏まえた対応を図る。 (「どちらか一方のスキー場を廃止する」「存続するスキー場は、市営スキー場としての役割等を果たすことができるよう、機能の充実を図る」「廃止するスキー場を有する地域においては、地域の状況に応じた地域振興策を検討する」「スキー場を存続する地域と廃止する地域が緊密に連携することで、地域一体としての魅力の向上と活性化を図る」)</li> </ul>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・リフト等施設の改修整備に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度予算)

事業名	62220 観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	2	観光施設費		根拠計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客への適切な情報提供と案内を行うとともに、心のこもったおもてなしによる対応により、潜在の満足度を高める。	概要	・飛騨高山観光案内所及び新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。 ・まちかど観光案内所を設置し運営する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	81.7%		↗
高山市への再来訪の意向	98.7%		98%
観光客入込者数(年間)	473万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	21,515	21,025	22,130			
特定財源						
国費( )						
県費(岐阜県清流の国ぎふ推進補助金)		9				
その他(入湯税等)	8,800	21,016	18,427			
一般財源	12,715		3,703			
個票枝番	主な事業内容					
	観光案内所の管理運営	18,185	17,716	18,800		
	まちかど観光案内所の管理運営	3,330	3,309	3,330		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,697	20,930	20,930	△ 1,200	
4,680	400	400	△ 18,027	
17,017	20,530	20,530	16,827	
査定額	説明			
17,600				
3,330				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山観光案内所の指定管理による運営を行い、223,297人の利用があった。</li> <li>・古い町並のエリア内にまちかど観光案内所を設置し運営を行った。</li> <li>・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)を直営で運営し、10,232人の利用があった。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山観光案内所は、観光客のニーズが高く、観光の起点としての役割を果たしている。</li> <li>・飛騨の家具やベレットストープを導入し、高山市の産業や環境保全に関する取り組みをPRしている。</li> <li>・新穂高センターの指定管理者の指定に向け、他施設とのグループ化など募集方法の見直しが必要となっている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。</li> <li>・利用者のニーズに合った観光案内をすとともに、国内外を問わず、案内窓口の拠点として、利用者へ再訪を促すことのできるような運営を図る。</li> <li>・公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた施設の管理運営を行う。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・観光案内所の運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに